

会 議 録

1 会議名

令和4年度第14回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的審議事項（公開）

（1）住みやすい安塚の在り方について（地域活性化の方向性について）

○その他（公開）

3 開催日時

令和5年3月22日（水）午後6時から午後6時58分まで

4 開催場所

安塚コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：池田康雄、石田ひとみ、小松光代、新保良一、中村真二、外立正剛、秦克博、
松苗正二、松野修、山岸重正、吉野誠一

・事務局：安塚区総合事務所 小林所長、大島次長、小林市民生活・福祉グループ長（併
教育・文化グループ長）、村松班長、萬羽主任

8 発言の内容（要旨）

【大島次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・池田裕夫委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【松苗正二会長】

- ・挨拶

【大島次長】

本日の会議録の確認は、内規により松苗会長にお願いする。

条例第8条第1項の規定により、松苗会長から議長を務めていただく。

【松苗正二会長】

それでは、次第3自主的審議事項（1）住みやすい安塚の在り方について（地域活性化の方向性について）、から議事を進めていく。

今回の地域協議会に向けて、3月7日（火）と14日（火）に小委員会を開催し、検討を行った。私の方から、小委員会で検討した内容を報告し、その後、皆さんの意見を伺いたいと思う。

小委員会では、これまで項目として挙がっていた、①リバーサイドロード活性化プロジェクト、②月一祭り、③小さな拠点、④イベント実行委員会、⑤観光看板設置、⑥移動タクシー等、⑦特産品開発等、⑧区出身者等による講演会の8項目のうち、①リバーサイドロード活性化プロジェクトと⑤観光看板設置を中心に検討を進めた。

まず、①リバーサイドロード活性化プロジェクトについてである。リバーサイドロードについては、地域協議会で実施したアンケートや各種団体等との意見交換会において、「安塚区になくてはならないもの」、「憩いの場」、「今後の活性化に期待したい」といった意見が多く挙がっていた。現状は、草が生い茂り、落ち葉で泥が溜まるなど、十分に管理が行き届いていない状況がみられる。リバーサイドロードは市道であるが、住民の皆さんの声が多く寄せられていることを鑑み、優先して検討を進めることとした。

小委員会で検討した中で、現在、草刈り等は業者委託で実施されているが、地域住民が自ら関わることによって、活性化につながるのではないかという意見が挙がった。一般公募によって、管理を行う人材を募るといった方法をとることができないか、検討していきたい。ただ、リバーサイドロードは全長約6キロメートルであり、相当広範囲にわたって管理を行う必要があることから、一般公募で人材が集まらない場合は、従来どおり業者委託となってもやむを得ないと考えている。

現在、リバーサイドロードにはまだ積雪があり、各委員の想像に基づく意見も一部含まれていると思う。そこで、雪解けをまって、次回の地域協議会までに委員各自で現地を確認し、状況をしっかりと把握したうえで話し合い、検討を進めていきたい。リバーサイドロードについての検討状況は以上である。

次に⑤観光看板設置についてである。地域協議会で実施した意見交換会において、「安塚区は情報発信が弱く、イベントの開催を知らない人も多い」といった意見が挙がっていた。観光看板設置は、ハード事業にあたり、地域独自の予算で提案することは難しいと考えられるため、意見書の提出という方向で検討を進めた。

皆さんのお手元に参考資料を配付させていただいている。「地域協議会で実施した意見交換会において、安塚区は、情報の発信力が弱く、イベント等の情報を区外の方に十分に伝えきれていないという意見が挙げられており、視覚的に訴えることができるよう、情報発信のための看板を設置してほしい」というような内容で意見書をまとめることができると考えている。設置する場所は、個人的に国道253号沿いの浦川原区印内地内の辺りがよいのではないかと思う。意見書を提出する際は、参考資料として位置図や看板のイメージ図を添付することを想定している。どれもまだ確定しているものではない。地域協議会の中で意見書を提出するという方針が正式に決定した場合は、市の方で実現に向けて動いてもらえるような内容にするため、検討を重ねる必要がある。観光看板設置についての検討状況は以上である。

小委員会で検討した内容について、何か意見等あるか。

【中村真二委員】

観光看板設置の意見書について、ぜひ提出するべきだと思うが、提出した場合に実現につながる可能性がどの程度あるのか気になる。過去にほかの地域自治区で同様の意見書が提出されているのであれば、その状況等を教えてほしい。

【松苗正二会長】

意見書を提出する場合、市の方で実現に向けて動いてもらえるような内容にしないと意味がないと思っている。意見書を提出するかどうかも含めて、今後検討を進めていきたい。

過去にほかの地域自治区で同様の意見書が提出されているかどうかについては、事務局から回答をお願いしたい。

【村松班長】

これまで市へ提出された意見書の内容をすべて把握できているわけではないが、直近のものを見る限り、看板等の設置を求めるような意見書はなかったと思われる。意見書を提出するという方針が決定した場合は、可能な限り実現につながる内容になるよう、事務局も支援させていただく。

【松苗正二会長】

現在、国道253号沿いの上吉野地内の辺りに高田城址公園観桜会の期間等をお知らせする看板が設置されているので、そのような看板が新たに設置される可能性もゼロではないと思う。意見書の内容次第ではないか。

少し話は変わるが、地域協議会で実施した意見交換会において、上沼道へ案内する標

識が少ないため、上沼道を利用せずに安塚区へ来る人が多いという意見が挙がっていた。その後、私の方で現地を確認したところ、案内標識自体は設置されており、問題ないように感じた。しかし、よくよく見ると、直進方面に大島区という記載があるのに、右折方面に安塚区という記載がない。もしかすると、それで上沼道を利用せずに安塚区へ来る人がいるのかもしれない。安塚区という記載を追加したり、案内標識を増やしてもよいと思う。

ほかに意見等あるか。

【外立正剛委員】

リバーサイドロード活性化プロジェクトについて、住民も自ら管理に関われるように検討したいということであったが、それができていれば今の状態になっていないと思う。色々と検討すべき内容があるのではないか。公募で人材を募ると言っても、人口減少、少子高齢化が進む中で難しい面もあると感じる。

【松苗正二会長】

小委員会の中でも外立委員と同様の意見があった。住民の皆さんは、これまでボランティアとして関わる形が中心であったと思うが、一定程度の報酬が出るような仕組みができれば、若者の参加も進むのではないかと考えている。

ほかに意見等あるか。

【池田康雄委員】

私は小委員会に出席していないので、小委員会に出席した皆さんの方で松苗会長の説明に補足する部分があれば、もう少し説明をお願いしたい。

【小松光代委員】

主な内容は、先ほど松苗会長が説明されたとおりであると思うが、1点補足させていただく。⑧区出身者等による講演会については、前回の第13回地域協議会で松苗会長から説明があったとおりで、NPO雪のふるさと安塚の方で実現に向けて検討することとなっていた。講師を務めていただく方は、文教関係がよいのか、それとも文教関係にこだわらず、幅広い分野から考えてよいのか、今後検討を進めていきたい。

【松苗正二会長】

文教関係にこだわらず、安塚区出身者や安塚区に関わりがあり、幅広い分野で活躍されている方に講演いただければよいと思う。

【吉野誠一委員】

①リバーサイドロード活性化プロジェクトについては、やるからには持続性を確保し

なければいけないし、そもそも市道であることから、地域協議会が関わるのではなく、市に任せた方がよいという意見を小委員会で申し上げた。小委員会で検討した結果、最終的に松苗会長が説明された内容へ落ち着いたものである。

⑤観光看板設置については、地域と市が一体になって協議を行いながら、検討を進めてほしいというような意見書をまとめるとよいと思った。

⑧区出身者等による講演会を提案したのは私であるが、安塚区は文教の地というアイデンティティがあるため、講師を招いて講演会やシンポジウムを開催してはどうかと考え、提案したものである。講師の方が区外で培ったノウハウや人脈を区内に還流するような仕組みができればよいと思った。

【松苗正二会長】

ほかに意見等なければ、本日協議した内容を基に、次回からさらに検討を進めていきたい。リバーサイドロードについては、先ほども申し上げたが、次回の地域協議会までに委員各自で現地確認をお願いしたい。

【中村真二委員】

③小さな拠点について、以前読んだ本の中で、場所そのものよりも、そこに誰がいるかという部分が重要であるというような内容が書かれていた。中心になる人がいれば、そこに自然と人が集まり、話も弾むと思う。

【松苗正二会長】

先日、地域活動フォーラムに参加したが、魅力のある人たちがいる場所に自然と人が集まるというお話があった。一人成功する人が出てくると、その人が仲間を呼び込み、相乗効果によって地域全体の活性化につながると思う。

ほかに意見等あるか。

【村松班長】

今後の進め方として、令和6年度予算要求に向けて、リバーサイドロード活性化プロジェクトと観光看板設置の2点を軸に検討を進めるという方針でよろしいか、今一度ご確認いただきたい。

【松苗正二会長】

小委員会では、令和6年度予算要求に向けて、リバーサイドロード活性化プロジェクトと観光看板設置の2点を軸に検討を進めるという方針案を立てたが、その方針に沿って進めることとしてよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、その方針に沿って、検討を進めることとする。

また、事務局からも参考資料が配付されているので、後ほどご確認いただきたい。

以上で本日の自主的審議事項についての協議を終了する。

次に次回の地域協議会の開催日を確認する。通常であれば、次回は4月25日（火）の開催となるが、皆さんのご都合はいかがか。4月25日（火）開催でよろしいか。

（「はい」の声多数）

【小松光代委員】

開始時間は何時からか。

【松苗正二会長】

これまで4月から11月までは午後7時開始としていたが、皆さんのご都合がよければ、少し開始時間を早めたいと考えている。午後6時30分開始でもよろしいか。

（「はい」の声多数）

それでは、次回は4月25日（火）午後6時30分から開催する。

以上で議事は終了となるが、連絡事項はあるか。

【萬羽主任】

次回の地域協議会の開催日である4月25日（火）までに、皆様からリバーサイドロードの現地をご確認いただくことになっているが、地域協議会の前に小委員会を開催した方がよろしいか。

【吉野誠一委員】

本日配付された参考資料に目を通すとともに、リバーサイドロードの現地確認を行った後、小委員会で一度検討した方がよいのではないか。

【松苗正二会長】

吉野委員から提案があったが、皆さんの意見はいかがか。

【村松班長】

リバーサイドロードの現地確認については、小委員会の出席者だけではなく、全委員からご確認いただくことになっている。まずは、4月25日（火）に開催する地域協議会の中で協議を行い、その後、小委員会の開催を検討してはいかがか。

【松苗正二会長】

事務局からも提案があったが、4月25日（火）に開催する地域協議会の中で協議を行い、その結果を踏まえて小委員会の開催を検討することとしてよろしいか。

（「はい」の声多数）

小委員会については、次回の地域協議会終了後に改めて開催を検討する。

ほかに連絡事項等あるか。

【大島次長】

安塚雪だるま高原の入込数等について説明。

【小林市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）】

安塚診療所医師の着任について説明。

【萬羽主任】

令和4年度上越市地域活動支援事業（安塚区）採択事業成果報告会の開催結果について説明。

【松苗正二会長】

今ほどの説明について、何か質問等あるか。

（質問なし）

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail：yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。